

【ご自分で選ぶ楽しさ】





寒さもゆるみ過ごしやすくなってきたように思える今日この頃でしたが、コロナウイルスの影響により、利用者さんには外出も難しく・・・

「何か楽しんでもらえないか」「皆で楽しめることはないか」

利用者さんと職員が、ともに楽しめること・・・「食」

昼食をいつもと違う形で楽しんでもらおうと、3月22日 パンバイキングを行いました。

職員がパン屋でさまざまなパンを購入し、利用者さん一人ひとりに好きなパンを選んでもらい、食べていただきました。

職員が目を見失った際に、パンにサッと手を伸ばし食べていたUさん。見事でした！

「これ！」とパン皿ではなく、職員のお皿からパンをとって食べてしまうHさん。

「次は甘いのがえーねー。」と、続けて甘いパンを選んで食べていたAさん。

最近、お箸が使いにくくなっていたOさんも、手で思う存分に食べたいパンを食べていただきました。

2品のおかずと、味噌汁・すまし汁ではなく、パンに合うポタージュスープも添えて・・・雰囲気も違い、利用者さんにお腹いっぱい楽しんで頂けたと思います。

「このあとは皆でお昼寝をしましょうか！」なんて冗談を交わしながら、笑いに満ちた楽しい昼食時間を一緒に過ごさせてもらいました。

本当にありがとうございました。

この道 乗松貴子